



TARMAC 1.8

最新情報

テーマに対応

テーマをサポートしたことでTARMACを企業イメージのブランディング（CI）に完全適応させることができます。CSSのフルサポートにより、背景画像、グラフィックス、フォントの調整、色および、レイアウトなどを変更することができます。新しいテーマ設定のオプションは、既存のコーポレートアイデンティティ（CI）モジュールの一部として提供されます。

iPhone 5 および iOS 6 に対応

- ▶ TARMACは、新しいiPhone 5（全モデル）およびiOS 6をサポートします
- ▶ アプリをより確実にiOS 6デバイスにプッシュすることができます

MDM

- ▶ MDMを通じて、MDMプロファイルのプッシュおよび削除が可能になります
- ▶ デバイスのMACアドレスが、MDMで表示されるようになります

アプリカタログ

- ▶ App Storeのアプリを手動で追加することが可能になったため、TARMACサーバはApp Storeへの接続を必要としません
- ▶ 地域限定（米国のApp Storeで入手可能ではないなど）のアプリをTARMACに手動で追加することが可能になります
- ▶ TARMACが自動的に解析できない社内アプリを手動で追加することが可能になります

改善

- ▶ ユーザテーブルのパフォーマンスが改善されました
- ▶ MDMコマンドの完了がより確実になりました
- ▶ 何度もユーザグループが表示されてしまう可能性がある問題を解決しました

アップデート要件

Windows

外部の MySQL データベースを使用している場合は、1.7.2 から 1.8 へアップデートする前に、あらかじめ 1.7.3 にアップグレードするか、次の手順に従ってください：

- ▶ database.yml ファイル (.../TARMAC / config / database.yml) を安全な場所にコピーします
- ▶ TARMAC 1.7.2 をアンインストールします
- ▶ config ディレクトリに database.yml ファイルをコピーして戻します
- ▶ TARMAC 1.8 をインストールします

OS X

OS X を再起動した後、TARMAC の RabbitMQ を手動で再起動する必要があります。サーバの再起動後、MDM が動作しない場合は、ターミナルを開き、以下をタイプします：

```
sudo launchctl stop com.equinux.tarmac.rabbitmq
```

```
sudo launchctl start com.equinux.tarmac.rabbitmq
```

メモ：この問題が発生した場合は、laika_production.log ファイルに「Unable to subscribe to queue」（キューをサブスクライブできません）と記述されます。